



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

東海大学付属推薦制度

特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・内部推薦早期内定による
345名の合格内定、おめでとう



「特別奨励入学制度」で内定した52名の栄えある笑顔(氏名の一覧は2ページに掲載)

「特別奨励入学制度」で52名、「特別技能推薦(各校推薦)」で3名、「特別学力推薦」で242名、「内部推薦早期内定」で48名、合計345名の3年生が東海大学への進学が内定しました。しかも、90%以上の生徒が第1希望の学部・学科への内定です。

付属推薦の早期化に伴いながら、推薦のしくみも改定されました。今年度は、「特別技能推薦(各校推薦)」が新設されました。これは、「特別技能推薦」に該当する生徒を対象として、部活動での競技で秀でており、将来の目標が明確で、学業・生活態度等が良好な者を校長が3名まで推薦できるものです。また、適性審査の実施日が6月25日(航空操縦学専攻除く)となり、審査結果も早く明らかになりました。適性審査実施の学部・学科を希望する生徒を含むより多くの生徒が夏休み前に進学先が内定して、入学前教育を受けられるようになります。

入学前教育は、7月9日または10日、30日に内定した学科のあるキャンパスで開催される「内定者説明会」(保護者同伴)から始まります。そこでは、①学科説明②個別面談が行われ、一人ひとりに学科独自の個別指導課題が提示(夏休み明けに提出)されます。そして9月以降に、提出課題に関する大学の先生による巡回指導や、大学と高校が連携した授業が展開されていきます。

また、特別奨励入学制度で内定した生徒は、9月から始まる大学の授業に科目履修生として参加し、大学の単位取得ができるようになります。高校在学中に内定した学部・学科で学び、夢を実現する力が養えます。

1・2年生の皆さんも是非、日頃から学力の向上に努めながら、志望する学部・学科への進学を早期に実現していきましょう。

2011年度学校運営方針

さて、『飛躍』5月号でもお知らせしたように、2011年度は「重点目標」を2つ増やして5つ設定いたしました。今回は「2011年度の重点目標」の内(4)と(5)をご紹介します。

2011年度の重点目標 PART.2

4 新学習指導要領に対する指導方法の研究に取り組む

2013年4月入学生から年次進行によって段階的に適用される高等学校の新学習指導要領の改訂に伴い、現在本校では新しい教育課程を作成しています。建学の精神や理念を基盤として、現代文明論的な視点を常に意識しながら、文武両道や文理融合等に配慮したカリキュラムを編成するよう研究が進められています。

英語教育の充実、SSH活動を通して習得した特徴ある理科・数学教育、アクティブボードを活用した双方向の授業など、本校ならではの特色ある教育スタイルを盛り込んだ新カリキュラムの編成が進んでいます。

理科と数学に関しては2012年4月入学生から先行実施されることになっていますが、こちらについては本校の原案はすでに完成し、東京都への報告をする準備をしています。

5 付属推薦早期化に対する取り組みと内定後の指導体制を確立する

昨年度から東海大学への推薦入試が大きく変わり始め、今年度も特別学力推薦や、早期内定など、すでに内定者の発表が行われました。

東海大学の付属校であることを活かして、早期に内定した生徒一人ひとりにキメ細やかな指導を行い、希望する進路への準備がしやすくなる環境を生み出させます。間もなく始まる事前学習や課題等により、入学前から基礎学力を向上させ、勉学に目的意識を持つことができ、入学までの期間を効果的に過ごすことができます。

また、10月から始まる東海大学への体験学習、12月からスタートする特別講座、そして、SHIP、FEST、カナダ中期留学などを通して、受験勉強に費やす時間をそれぞれの進路にあった学習を早く始めることで、大学での学習がさらに充実するよう準備することができます。

間もなく進路指導の主役が高校2年生、1年生になります。付属推薦の早期化に伴い、高校1・2年生への指導も開始時期を早め、時間をかけて丁寧に指導していきます。

学園オリンピック1次合格者発表

2011年度東海大学学園オリンピック文化部門1次審査(音楽部門を除く)に学園の中等部・高等学校からのべ2,374名の応募がありました。高輪台高校・中等部からは各部門に35名が応募しました。

1次審査の結果が発表され、11名の生徒諸君がめでたく2次審査に進むことになりました。1次審査の合格者は7月31日～8月5日に東海大学婦恋高原研修センターで行う夏季セミナーに参加し、部門ごとに東海大学と付属校の先生方の指導のもとで、創作活動やフィールドワーク等のアクティビティに励み、その成果によって各部門の優秀者が選ばれます。

国語部門

海老優之介 (3年A組)
茂木 彩乃 (3年6組)

数学部門

北出 紘章 (3年9組)

理科部門

芦野 光祐 (3年B組)
長瀬慶太郎 (2年10組)

芸術(造形)部門

小山 拓哉 (2年4組)

知的財産部門

菊池 弘 (1年4組)
鈴木 佑佳 (3年7組)

ディベート部門

美馬夕佳里 (1年9組)
木内 一希 (2年8組)
大関 翔輝 (3年3組)



合格おめでとう！ 婦恋の夏季セミナーで頑張ってください！

中部部1学年だより

毎日何気なく風のように過ぎていき、中学生になって初めて迎える夏休みまであとわずかとなりました。
皆さんが楽しみにしていた「オリエンテーション合宿」が震災の影響で中止になってしまい、その結果、中部部入学後、初の本格的行事になったのが5月27日(金)に実施された校外活動でした。
今回は、「落語」の思い出を余すところなくお伝えします。

校外活動(落語)を振り返って

二瓶 彩香

1年A組 横浜市立西柴小学校出身

私は初めて生で落語を味わいました。テレビで見たことはありましたが、実際に寄席に行ったことがなかったので、とても楽しい思いをすることができました。落語とコントと講談がありましたが、その中で一番印象に残っているのは落語です。桂仲治師匠は小噺がとてもおもしろく、まだ落語について詳しくない私たちにさまざまなことを教えてくださいました。まず、落語に必要なものは扇子と手拭ということ。落語には「おち」があるということ。これは「おちさげ」とも言うそうです。羽織を着ていて、佳境に入ると、羽織を脱ぐということ。このようなことを教えてくださいました。この桂仲治師匠という方は、落語を始めてもう38年にもなるそうです。弟子も2人いると聞きました。私は、この校外活動の落語を、3月に発生した東日本大震災で被災した方々に聞いていただいたら、とても喜ばれるだろうと思いました。落語は日本に笑顔を戻してくれると思います。

校外活動(落語)を振り返って

掛川 慶大

1年B組 佐久市立岩村田小学校出身

5月27日(金)の落語を聞いて2つのことを感じました。1つ目は、実際にその世界に行ったような口調で話していることです。普通の人がこの話をしたらおそらく嘔んでしまったり、あまりの長さにセリフを忘れてしまったりします。しかし、落語家はそれを上手に話しています。落語家は一生懸命頑張ってセリフを覚えたと思います。このことから感じたことは、自分の好きなことは一生懸命取り組むことができるということです。

2つ目はアドリブを用いていたことです。落語家はその日のお客さんのことを少しネタにしてから話をしていました。つまり、すべて予定通りのことを話すのではなく、自分の言葉も少しつけ加えるということです。

これら2つのことは全てにつながると思います。なぜなら、これら2つのことは自分の意志次第だからです。落語を聞いて、一生懸命さがものすごく伝わりました。



お江戸日本橋亭



落語の前に



共演?



落語を終えて

中 等 部 2 学 年 だ よ り

中部2学年は5月27日(金)に校外活動として東芝科学館を訪れました。グループ毎のアテンダントさんの説明により、一つひとつを詳しく学ぶことができました。またさまざまな体験ができ、体で実感し、学習することができました。

技術の進歩

赤須 東晃

2年A組 世田谷区立東玉川小学校出身

僕は小学校3年生の時、友達とよく東芝科学館に行っていました。しかし最近は行っていなかったのもとても久しぶりでした。

久しぶりの東芝科学館は一階の展示がかなり新しいものに変っていたので、進化したのだと思いました。僕が今回一番興味を持ったのは「動作捕獲術SHADOW」です。これは人の動きをカメラで映しながら、ゲームの主人公がそのまま同じ動きをするというものです。科学館にあったのは忍者が巨人を倒すというゲームでした。これを応用すれば動物の細かな動きを研究したり、ゲームソフトを作る時、よりリアルに作れるのではないかと思います。今回、新しい展示品だったものは今までなかった技術だと思います。つまり、技術は常に進化しているのです。

僕は物理化学部に所属していて、僕たちの班はモノレールを作っているのですが、東芝の技術のようにどんどん良い方向に進めていきたいです。

新しい発見

都地 果穂

2年B組 千葉市立海浜打瀬小学校出身

中部2年生になって初めての校外活動は、正直面倒だなと思っていました。しかし実際行ってみると、見るだけの展示物に限らず実際に体験できるものがあった、電気などを身近に感じ楽しむことができました。私が見た中で、一番印象に残ったのは「静電気発生装置」です。これは、ガラス張りの小さな部屋に置いてある、銀色の大きな丸い形の鉄のようなものでした。友達一人と私とアテンダントさんでその部屋に入って、丸い銀色のものに手を置きました。すると、髪の毛が一気に上がりました。とても不思議に思ったし、乾燥しているのが実感できました。みんなの前で髪の毛が逆立って恥ずかしかったけど、体験できてよかったです。

今回東芝科学館に行って、新しい発見がたくさんありました。静電気が起きる仕組み、水力発電の仕組みなどがとてもわかりやすく学べました。電気は生活に不可欠なものなのだと改めて気付かされました。



いろんな体験を楽しみました☆



アテンダントさんの説明をしっかりとメモ！



自分の動きに合わせて忍者が敵を倒す！



海の中にいるみたい！



スマートグリッドって知ってますか？



静電気の威力ってすごい！

中部部3学年だより

今回中部部3年生は劇団四季のライオンキングを観に行きました。初めてミュージカルを観た人も多かったようですが、ミュージカルの素晴らしさに感動し、ミュージカルが趣味の一つに加わった生徒もいたようです。これからもさまざまな文化に触れ、より感性豊かな人に成長してほしいと思います。

ハクナマタータ

笹原 滉平

3年A組 練馬区立豊玉第二小学校出身

僕はライオンキングを見るまでミュージカルを見たことがありませんでした。だからミュージカルがどういうものかあまりわかりませんでした。しかし今回ライオンキングを見て、ミュージカルはたくさんの人が事前はかなり念入りに準備しているということがよくわかりました。衣装も非常に手が込んでいて、挿入歌もとても迫力がありました。

僕が一番印象に残ったのはシンバがプンバとティモンと一緒に成長していくところです。「ハクナマタータ」(心配ない)という言葉が僕の胸にも響きました。僕も何か悪い出来事があった時は「ハクナマタータ」を思い出して乗り切ろうと思いました。

また、シンバがプライドランドを指揮しているスカーに立ち向かっていく姿、その勇気に感動しました。

僕もこれまでミュージカルを見たこともなかったし、興味もあまりなかったけれど、今回ライオンキングを見て少し興味が出てきました。

「真剣さ」と「感動」

瀧澤 紗樹

3年B組 中央区立久松小学校出身

私はライオンキングを見てとても感動しました。なぜなら、この劇をやっている人たちのパワーが本当にすごかったからです。

私の席は最上階である3階の前列で、ちょうど真ん中の隣の席で、劇はもちろん、ステージ下の演奏者まで見ることができました。以前からライオンキングはすごいということを聞いていましたが、毎回こんな大声で迫力ある演技をしているのかと疑いたくなるほどのパワーで、出演者の一人ひとりがとても印象に残っています。また、シンバやムファサ役ではなく、動物役でもない植物役の人が全く動かなかったのには驚きました。実は機械なのではないかと思うほどでしたが、きちんと人間がやっていて、本当に葉っぱになりきっているんだと思い、もう一度驚きました。

今回初めてライオンキングを見て、真剣に演技をするからこそ伝わる感動があるということが、とてもよくわかりました。私が今やっている吹奏楽にも応用したいです。



公演前に諸注意をしっかりと聞こう



早く始まらないかな～



今からとても楽しみです!

高校1学年だより

先日、高校1学年の級長会が開かれ、学年のリーダーである学年委員が決まりました。今月は学年目標を発表します。

切り替えを早く謙虚な生徒441人

伊藤 将希

1年4組 板橋区立高島第三中学校出身

高校1学年対象の体育移動教室が4/26、5/9、5/10の3回にわたって行われました。生徒たちは、初めてのさいたま総合グラウンドを満喫している様子でした。

1年生らしく生活・学習・部活動、どの前においても謙虚に、休み時間と授業の切り替えを早くし、1年生・441人がどんな時でも団結できるクラスにしたいです。

まだ長い高校生活が始まったばかりですが、一人ひとりが自分のやりたいことを見つけ、1年生みんなが充実した1年間を過ごしたいと思います。



下記の写真は、初めてのさいたま総合グラウンドスポーツ大会の様子です。天候も良く、予定通り行われることができました。



スポーツを楽しんでいます



女子はテニス



準備体操はしっかりと



真剣にプレー



男子はソフトボール



男子はサッカーも

高校2学年だより

2年生がスタートして3か月が経ちました。どのクラスも、自分たちが目指す理想の集団を目指して毎日の学校生活を送っています。そこで、今月は2年生の学年目標と各クラスの目標を発表したいと思います。

学年目標:質朴剛健～心身強く誠実に 己に勝て～

1組 Don't worry, be happy!

私たちのクラス目標は、その言葉通り「心配をし過ぎず、幸せになろう」というものです。また、ポジティブに行動していこうという意味も含んでいます。この目標のもと、クラス全員で行事などに取り組んでいき、みんなで楽しいクラスにしていきたいと思います。

有田泰介

7組 笑顔いっぱい一致団結

2年生は、周囲の人たちから中だるみと言われる学年です。しかし、普段の学校生活や部活動の際にしっかりとした生活を送り、そう言われないように頑張りたいです。また、皆で一致団結し、たくさんの笑顔で2年間楽しいクラスにしたいです。

加藤優明

2組 充実した毎日を送る

私たちのクラスは、いつでも笑いが飛び交うクラスにしたいです。もちろん、よい意味での笑いであり、それが充実した1日に繋がっているからです。勉強、部活動、恋愛と人それぞれ充実しているものは違いますが、クラス全員が楽しい生活を送れるようにしたいです。

恩地祥博

8組 What can I do for someone

誰かのために何ができるだろう。クラスの皆が互いの気持ちを思いやり助け合うことによって、素晴らしいクラスになると思う。朝読や授業中などに私語をしていたら、他人に迷惑をかけてしまう。他人の気持ちを考え、行動することを念頭に置き、良いクラスにしていきたい。

木内一希

3組 よく学び、よく遊べ!! ～onとoffの切り替え～

このクラス目標には、「けじめをつける」というテーマがあります。学校行事やイベントで盛り上がる時は全員で楽しみ、勉強のときはしっかりとけじめをつけて真面目に取り組むクラスにしていきたいです。

森本優希

9組 整理整頓、気を使い合う、笑顔と団結

まず整理整頓の理由ですが、中だるみと言われる2年生の時期に周囲を整えることによって、たるむ気持ちを抑えられるからです。残りの2つについては、気遣いや笑顔によってクラスの仲間同士が仲良くなって団結し、楽しく1年を過ごしたいからです。

横内裕哉

4組 愚直とモラルを養う平和なクラス

2年生になり、学校にも慣れてきました。そろそろ中だるみしてしまいがちな時期ですが、そうならないようもう一度自分自身の生活を見直していこうと思います。そして遊ぶときは遊び、勉強するときは勉強するという当たり前のことをできるようなクラスにしていきたいです。

小林直紀

10組 O おちつく G げんきに A あいさつをする W わがままをいわない A あきらめない

このクラス目標は、私の名字から文字をとってあいうえお作文にしたものです。去年の10組に欠けていたことを1年間の目標として取り入れました。課題実験も始まり、これから忙しい時期に入るので、クラス目標を胸により一層みんなで頑張っていきます。

小川雄樹

5組 Let's Go 5!

このクラスで2年間過ごすので、一致団結して何事もみんなで取り組んでいけるよう、覚えやすいクラス目標にしました。行事や勉強に全員が全力で取り組める、前向きで楽しいクラスを目指します。

秋保利帆

6組 “夢”

勉強、部活動、その他さまざまな“夢”に向かって個人やクラスで突き進んでいけるように、また、“夢”を叶えられるように頑張っていこうということで、6組はこの目標にしました。

田島修平



高校3学年だより

早いもので最高学年になりました。前期中間試験が終了し、進路先も徐々に内定が出始め、部活動、学校行事など学校生活を思いっきり楽しめる状況になりつつあります。そんな中でもけじめをつけてやるべきことを行い、素晴らしい思い出をたくさん作りましょう。

学年目標:3年生という自覚を持ち、悔いの残らない1年にする

学年委員長 大関 翔輝

3年3組 北区立十条富士見中学校出身



私たち、3年生にとって、今年は高校生活最後の1年です。同時に自分たちが東海大高輪台の顔となります。また、進路が徐々に決まり、部活動では引退試合や後輩への引き継ぎ、建学祭、体育祭といったたくさん」の行事が待っています。

このような、私たち3年生一人ひとりが高い意識を持ち、高輪台生として、充実した学校生活を送るために各クラスの級長が集まり、学年目標「3年生という自覚を持ち、悔いの残らない1年にする」を決めました。

この中には、3つの具体的な目標があります。

- 1「進路が決まっても、授業を疎かにせず勉強に勤しむ」
- 2「部活動に最後まで全力で取り組み、後輩に思いを託す」
- 3「最後の行事を団結して素晴らしいものにする」

以上、3つのことを踏まえ、私たちが東海大高輪台の素晴らしい3年生として、今の仲間、クラスと共に充実した最後の1年間に共に作り上げて行きましょう。

学年副委員長: (2組) 伊藤 涼・(6組) 藤巻知央・(8組) 中川翔太郎



お知らせ

第43回 剛健旅行 7月13日(水)～14日(木)

はげまし合って皆でゴールをめざそう!

剛健旅行は地元の警察・役所・消防署・病院などの協力によって実施できています。婦恋村の方々、応援してくださる後援会のお父さん、お母さんへの感謝の言葉と気持ちを忘れないでください。

雨具や着替え・防寒具の用意を忘れずに!!

2011東海カルチャーセミナー

日時:8月27日(土)
13:20～16:00(13:00受付開始)

場所:本校アリーナ

第1部:本校吹奏楽部によるコンサート

指揮:畠田 貴生

第2部:講演会 講師:秋山 仁 先生

テーマ:「発想の転換で、不可能を可能に」

※受験生・一般の方も参加できます。
詳しくは本校ホームページをご覧ください。



希望を星につなげ!

ヨット 国際セーリング連盟
世界大会 日本代表として出場

2年1組 村山 仁美

横浜市立矢向中学校出身



節電レポート

4月の本校の節電率: **-37%** (前年度同月比)

行事予定

July 7月

- 1日(金) 朝礼[正制服着用]、短縮授業
- 2日(土) 中等部受験生・保護者対象学校説明見学会①
- 5日(火) 校医相談日
- 9日(土) 中等部水泳実習①(東海大学湘南校舎)
湘南校舎等付属推薦内定者説明会
高校受験生・保護者対象学校説明見学会①
高輪校舎付属推薦内定者説明会、英検2次
12日(火) 剛健旅行開会式(7時限)
- 13日(水) 第43回剛健旅行[群馬県婦恋村](～14日)
- 15日(金) 剛健旅行閉会式 夏期休暇前諸注意・大掃除
- 18日(月) 海の日
- 19日(火) 希望者講習(～25日)
- 31日(日) 学園オリンピック文化部門(東海大学婦恋高原研修センター、～8/5)

August 8月

- 6日(土) 学園オリンピックスポーツ大会、生徒会会長会議(湘南校舎、～8日)
- 25日(木) 授業開始 火曜日の授業
- 27日(土) 中等部2年英語体験研修(東海大学婦恋高原研修センター、～29日)
- 東海カルチャーセミナー
- 30日(火) 振替休日(中2)

September 9月

- 1日(木) 朝礼[正制服着用]、避難訓練(1時限) 短縮授業
- 3日(土) 後援会委員総会②
- 6日(火) 高校1年母校訪問 中学校巡回
高校2.3年、中等部生徒自宅学習日
専門医によるカウンセリング
- 7日(水) 生徒による授業評価アンケート②
- 8日(木) 前期期末試験(高校～16日、中等部～15日)
- 13日(火) 前期期末試験(高校～16日、中等部～15日)
- 16日(金) 中等部写生大会(雨天時午前授業)
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 答案返却日
- 21日(水) 生徒休業日
- 22日(木) 成績不振者指導
- 23日(金) 秋分の日
- 24日(土) 中等部水泳実習②(東海大学湘南校舎)
- 26日(月) 平常授業
- 27日(火) 第10回中等部・高校合同体育祭[さいたま総合グラウンド]
雨天時10月9日の振替休日
- 28日(水) 平常授業
- 29日(木) 平常授業
- 30日(金) 中等部・高校合同体育祭予備日 雨天時平常授業
9/27体育祭実施の場合10月9日の振替休日

編集後記

今年の「クールビズ」は例年より1カ月早く、5月から始まった。この「クールビズ」、もともとは電力不足解消のためというよりも、むしろ地球温暖化対策のためのCO₂削減効果をねらって、6年前から政府の提唱で始まった「軽装運動」だ。「ノーネクタイ・ノージャケット」は体感温度を2度下げる効果があるといわれている。官公庁をはじめ多くの民間企業で定着した「クールビズ」だが、軽装そのものが本来の目的ではない。「クールビズ」を取り入れても、冷房設定温度を上げなければ意味がないからだ。この夏、昨年のような猛暑にならないことを祈りたい。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>